



今年は5年に1度の国勢調査の年です。

国勢調査員が配布する調査票に10月1日現在の
皆さんの状況を記入してください。

国勢調査とは？

国勢調査は、統計法に基づき、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象として実施する最も重要な統計調査です。大正9年から5年ごとに行われ、今年が21回目に当たり、実施100年の節目を迎えます。令和2年国勢調査は、人口の減少、少子高齢化社会を迎えた日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために実施するものです。

調査の結果は、衆議院議員小選挙区の改定、地方交付税の算定、地域防災計画、都市計画など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられます。

個人情報厳重に保護されます

国勢調査員をはじめとする国勢調査に従事する人には、統計法によって、個人情報を保護するための厳格な守秘義務が課せられています。調査の回答は、外部に漏れないよう厳重に管理されます。

回答は私たちの義務です

調査の対象となる人は、求められた調査に対し、報告する義務が統計法で定められています。

調査を正確かつ円滑に実施するためには、皆さんの幅広いご支援が必要です。国勢調査員が伺った際には、ご協力をお願いします。

国勢調査で調査する項目は19項目です

世帯員に関する事項(15項目)

- ① 氏名
- ② 男女の別
- ③ 出生の年月
- ④ 世帯主との続柄
- ⑤ 配偶の関係
- ⑥ 国籍
- ⑦ 現在の住居における居住期間
- ⑧ 5年前(平成27年10月1日)の住居の所在地
- ⑨ 在学、卒業等教育の状況
- ⑩ 就業状態

- ⑪ 所属の事業所の名称および事業の種類
- ⑫ 仕事の種類(職業)
- ⑬ 従業上の地位
- ⑭ 従業地または通学地
- ⑮ 従業地または通学地までの利用交通手段

世帯に関する事項(4項目)

- ① 世帯の種類
- ② 世帯員の数
- ③ 住居の種類
- ④ 住居の建て方